

一般質問…ここが論点



詳しい質問項目と動画は、上記コードを読み込むとご覧になれます。

12月定例会

12月市議会定例会中、12月3日、6日、7日の3日間で、市政全般について17人の議員が一般質問を行いました。その中から主なものを要約して掲載します。詳しい内容をお知りになりたい方は、12月定例会会議録を市立図書館等でご覧いただくか、市議会ホームページの会議録検索システムをご覧ください。発行・掲載はいずれも3月上旬の予定です。

日程	議員名	主な質問の項目
12月3日(金)	大場 康 議	<u>豊岡町陳ノ山の損害賠償請求訴訟と今後の土地の利活用</u>
	尾崎 広 道	<u>生活道路 地区個別計画</u>
	喚田 孝 博	令和4年度の予算編成 <u>新型コロナウイルス感染症対策</u> <u>地域経済の活性化対策</u>
	大竹 利 信	<u>水泳指導委託事業 塩津地区、西浦地区の地区個別計画</u> <u>がん検診 子宮頸がんワクチンの積極的勧奨</u>
12月6日(月)	鎌田 篤 司	小惑星探査機「はやぶさ2」帰還カプセル特別展示 <u>三谷水産高校の「ウナギの資源保護と完全養殖化に向けた基礎研究」</u> <u>今後の学校創りと教育のまちづくり</u>
	鈴木 貴 晶	<u>蒲郡駅周辺のにぎわいの創出</u> <u>学校生活における環境の改善</u>
	松本 昌 成	<u>社会としての繊細な方への配慮</u> <u>性的マイノリティの方々に対する取組</u> <u>特殊詐欺対策</u>
	鈴木 基 夫	<u>「療育」</u>
	柴田 安 彦	<u>し尿・浄化槽汚泥の処理</u> 下水道浄化センターにおけるし尿・浄化槽汚泥の受入れ
	牧野 泰 広	<u>サーキュラーエコノミー</u> <u>公共交通空白地域</u>
12月7日(火)	藤田 裕 喜	<u>マイクロプラスチックをめぐって</u>
	新実 祥 悟	<u>市教員組合がまとめた「蒲郡の教育白書2021」</u>
	日恵野 佳 代	<u>自分が認知症になったとき適切な治療・介護を受けられるために</u> <u>バリアフリーのまちづくり</u> 安心できる避難所を開設・運営できる災害対策
	鈴木 将 浩	<u>PPP/PFIの推進</u> <u>第2期障害児等福祉計画</u> <u>蒲郡若者議会</u>
	竹内 滋 泰	<u>穂の国から新説徐福伝説による、国際交流を始めとするまちおこし</u> <u>市民病院の安定経営</u>
	大須賀 林	<u>下水道事業</u>
稲吉 郭 哲	<u>カーボンニュートラルの推進</u> <u>西部防災センター</u>	

※下線付の項目は質問と答弁の要旨を掲載しています。

問 豊岡町陳ノ山損害賠償請求訴訟と今後の土地利活用

答 昭和58年頃から開発業者が農地を掘削し平成26年8月に近隣住民の苦情、相談から市道の違法掘削が判明した。28年5月に土砂掘削が再開されたため、開発業者等に原状回復指導を行ったが従わなかったため、29年8月に損害賠償請求通知書を発送したが支払いがなく、議会で議決後、30年2月に訴状を提出した。

問 当該地の固定資産税課税地目の農地から雑種地への変更根拠は。

答 地目は賦課期日の1月1日現在の土地利用状況で認定している。

問 近隣住宅への災害時の影響は。

答 陳ノ山地区一帯中央部に雨水が集まるよう整地され、今のところ



大場 康 議
自民党市議員

ろ雨水が流れ込むおそれはない状態と考える。

問 農地法違反の農地の是正について伺う。

答 周辺農地は平成28年5月に土砂採取が確認され、法の許可なく土地変更がされたとして、12月に県と共に事業者に行ったが農地回復をしないため、29年9月に土地所有者へ説明後、農地回復の指導通知書を発送した。現在、農地利用を再開した所有者もいるが、未再開農地は所有者等に継続的に是正指導している。

問 土地利用の考えは。

答 民地であり、具体的計画は持っていない。

